

通过能源环境教育与 与中国大同市的交流

エネルギー環境教育を通じた大同市と明治小学校の交流は毎年続いています。



大同市城区第十八小学校の環境学習の様子です。水やエネルギーについて学んでいるね。



H20.10.10 焦(しょう)さん、羅(ら)さん 来校

大同市から明治小学校に来られた方を中国語や英語の歌、踊りやパフォーマンス、鼓笛の演奏で大歓迎したね。



H23.11.01 郭(かく)さん、張(ちょう)さん 来校



H21.09.25 田(でん)さん、桃(ちよう)さん 来校



H23.11.11 王(おう)校長先生、李(り)さん 来校

大牟田市と大同市は、炭坑をもとに発展してきた町として、30年前から友好都市になり、文化やスポーツ・動物の交換などの交流をしてきたんだよ。平成20年からは、JICA-国際協力機構のプログラムで環境教育の交流も始まったんだよ。だから、エネルギー環境教育に取り組んでいる明治小学校にも、毎年見学に来られるんだ。大同市から来られた環境保護局の人や学校の先生をみんなも大歓迎したね。中国語や英語の歌、踊りやパフォーマンス、鼓笛の演奏。どれもみんながんばったね。そうそう。去年と今年、明治小学校の先生が大同市の小学生に水やエネルギーの「環境教育」の勉強を教えに行かれたよ。「環境教育」を通して、大牟田市と大同市はつながっているんだね。



H22.10.27 劉(りゅう)さん、袁(えん)さん 来校